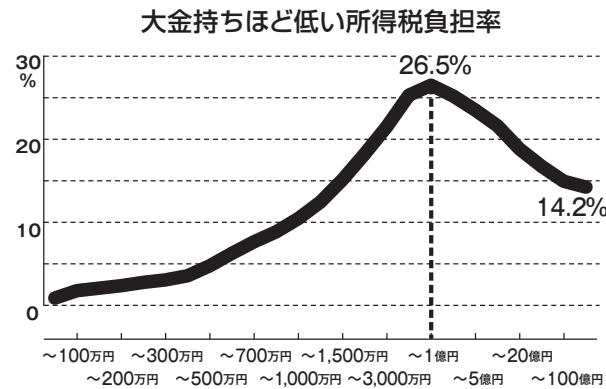


消費税10%は中止に

今からいよいよ間に合います

政府の経済指標は軒並み悪化—「この情勢の下での増税は自殺行為」（共産党・志位和夫委員長、3日放送TBS党首討論）です。この間、安倍首相の側近・萩生田自民党幹事長代行が「増税延期もありうる」と発言しました。増税中止の審判を下しましょう。



大企業や富裕層優遇税制

を止めれば財源はつくれます。暮らしに希望のもてる政治へ力を尽くします。



破たんした^{維新}「身を切る改革」

日本維新の会は政党助成金を受け取っており収入の多くを占めています。「身を切る」なら返上すべきです。

また維新の国会議員が月百万円

の文書通信交通滞在費の全額を自身が支部長の政党支部に入れ、発行も受け取りも自分の“セルフ領収書”を切っていたことが明らかに。「身を切る改革」が聞いて呆れます。

折り目

日本共産党 減らない年金を

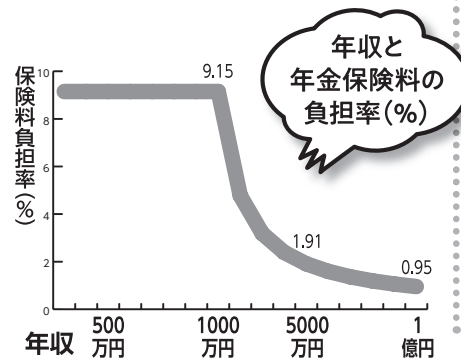
2040年代には基礎年金を25兆円から18兆円に減らす—安倍政権が7兆円の年金削減を認めました。いま30代、40代の国民年金は月4.5万円に3割カットです。

日本共産党は年金削減のマクロ経済スライドを廃止し、「減らない年金」にします。安倍首相は「打ち出の小づちはない」といいますが、財源はつくれます。

金持ち優遇ただし財源をつくります

新財源 1兆円 特権的優遇にメス

年収1千万円を超えると上がらなくなる保険料額。この上限を健康保険と同じ年収2千万円に引き上げ、財源をつくります。



積立金 200兆円 計画的活用を

日本の年金積立金は約200兆円で、ヨーロッパ諸国の20数倍。100年近くためこむ計画（自民・公明）やめ、給付のために使います。

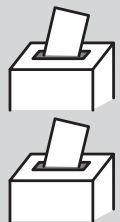


賃上げと正社員化で

保険料収入ふやす 支え手である現役世代を豊かにし、年金財源を安定させます。



制度解説



選挙区は「候補者名」を
比例代表は「政党名」を

個人名でも投票できます

財界献金をうけとらない 共産党だからできる!!